

官民連携 実証実験のご提案

学校の外にも、

自分の居場所を。

子どもの地域コミュニティ実証実験 — Beyond the Box

株式会社Beyond the Box

代表取締役 飯尾舞呼 / 運営責任者 飯尾龍成

これは、13歳の起業家が 自分の経験から立ち上げたプロジェクトです。



代表 飯尾龍成（中学2年）が、実際に運営しています。



海外での経験から「趣味でつながれば、言葉や学校の壁を越えられる」と気づいたことがきっかけです。



2025年11月に法人化。年齢の関係で母・舞呼が代表取締役を務め、運営の実務はすべて龍成が担っています。



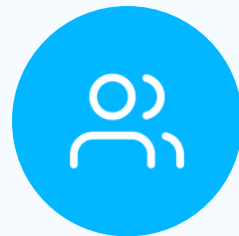
PHOTO

（写真は後日差し替え）

多くの自治体が、 同じ壁にぶつかっています



少子化



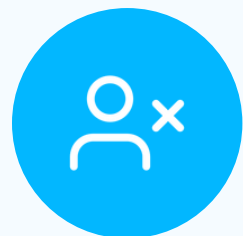
学校以外の友達ができにくい



放課後の居場所不足



地域コミュニティの希薄化



不登校児童生徒の孤立



安心して交流できる場が少ない



LINEをまだ持たせたくない家庭



地域全体で子どもをつなぐ仕組みがない

足りないのは、 「学校でも家庭でもない」 つながる場所

家庭・学校に続く「第三のつながり」が、いまの地域には存在しません。



家庭



学校



第三の
つながり

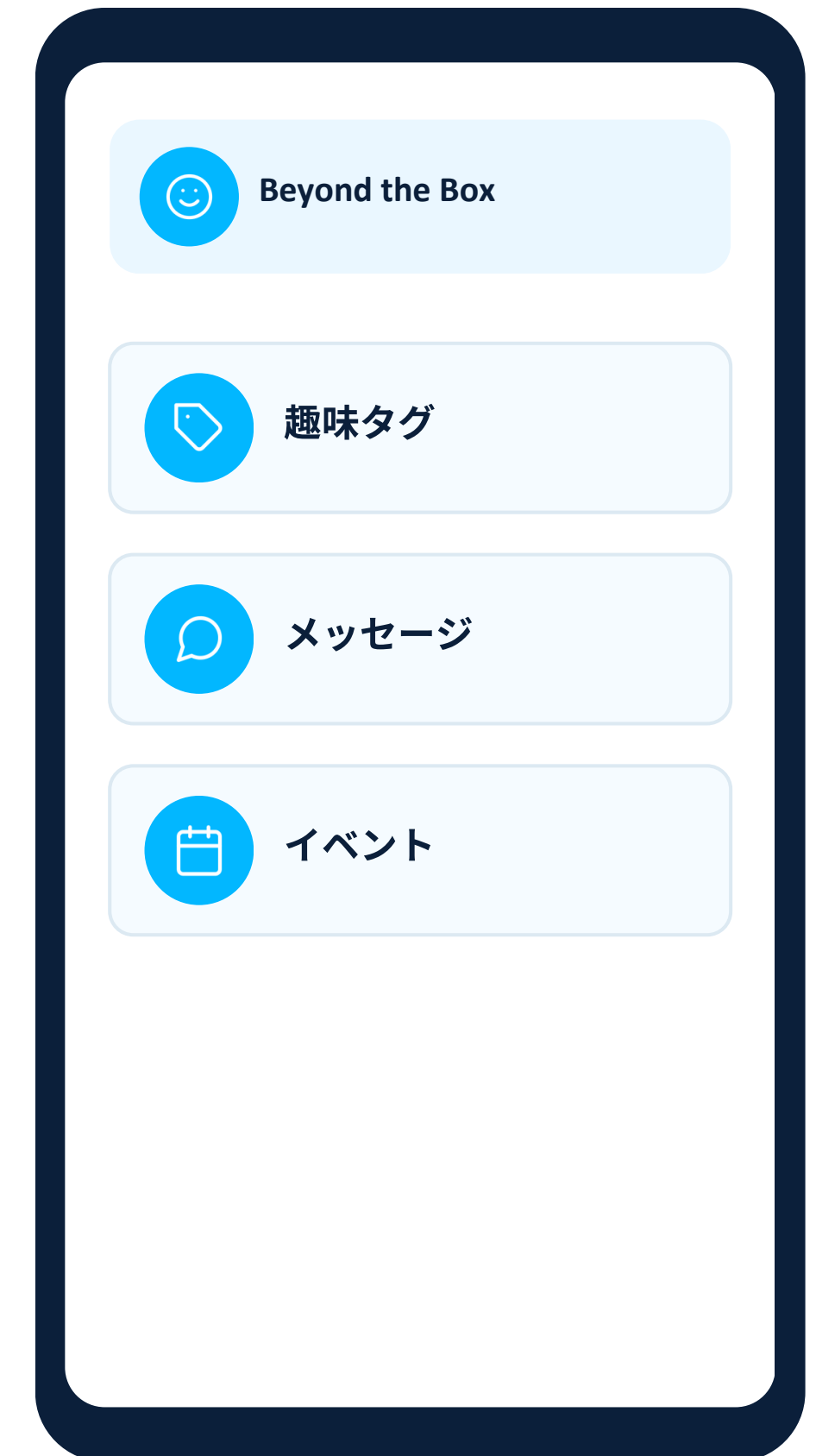
Beyond the Boxとは

小学生・中学生向けオンラインコミュニティ

- ✓ **すでに運営しているサービスです**
- ✓ **ゼロからの開発提案ではありません**
- ✓ **既存サービスを自治体向けに展開する実証実験です**

ポイント

開発リスクゼロで、明日からでも子どもたちに届けられます。



すでに実装・運用している機能



趣味タグ



1対1メッセージ



オンラインイベント



オフラインイベント



保護者確認



ニックネーム制



通報機能



運営監視

開発ではなく、展開のご提案です。

Beyond the Boxで解決できること



自治体ごとの専用チャンネルをつくります

市内の子どもだけで閉じた、安心のコミュニティ空間



Beyond
the Box



泉大津市



東大阪市



河内長野市

※掲載自治体名は展開イメージの一例です

自治体担当者が「地域の窓口」になれます

モデレーター権限で、担当者が直接子どもたちに発信できます



イベント紹介

01



ワークショップ紹介

02



ボランティア募集

03



地域のお知らせ

04

子どもと保護者が安心できる設計



保護者確認必須



ニックネーム利用



運営による監視



通報機能



アカウント停止対応



個人情報自治体で管理しない



専用スマホは不要



保護者メールで登録・通知管理

特別な端末は必要ありません



家庭のWi-Fi



古いスマホ



家庭のタブレット・PC



学校貸与端末での利用は、自治体・教育委員会の運用方針に応じて検討します。

実証実験の概要



6か月

期間



無料

料金



小学校高学年～中学生

対象

役割分担



自治体にお願いしたいこと

- ✓ 学校での周知
- ✓ 教育委員会との連携
- ✓ 担当者1名のアサイン



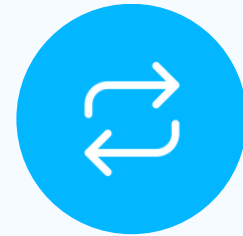
Beyond the Boxが担当すること

- ✓ システム提供
- ✓ 日々の運営
- ✓ 保護者対応
- ✓ 通報対応
- ✓ 分析レポート提出

実証実験で検証したいこと



登録人数



継続率



学校を越えた交流数



イベント参加率



保護者満足度



子どもの居場所づくりへの効果

進行イメージ



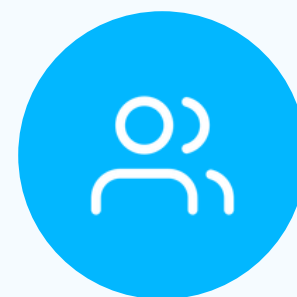
実証実験の先にある発展の形



子どもアンバサダー制度



キャリア教育



地域企業との交流



地域ボランティア

実証実験の結果を踏まえ、地域とのつながりをさらに深める機能へ発展させていきます。

この街から、全国のモデルケースへ



実証実験
実施自治体

一自治体の成功事例は、
全国の自治体へ展開できる
モデルになります。

- ✓ GOV会議 参加9自治体との対話を継続中
- ✓ 同じ課題を抱える自治体は全国に多数
- ✓ 先進事例としての情報発信・視察対応も想定

これはSNSではありません。

自治体の子ども施策を支える 「地域コミュニティ基盤」です。

学校だけでは出会えない子ども同士がつながり、
家庭・学校に続く「第三のつながり」を、地域につくる。

「導入」ではなく、「共創」を。

この自治体と、全国初のモデルケースを一緒につくりたいと考えています。

-  子どもたちの声を、一緒に聞いていく
-  自治体の実情に合わせて、柔軟に運用していく
-  成果も課題も、オープンに共有していく

株式会社Beyond the Box

 info@beyondthebox.co.jp

 black229288.studio.site

 calendly.com/beyondthebox-info/30min

自治体向けキャッチコピー 10案

1 学校の外にも、居場所を。

2 家庭でも学校でもない、「第三のつながり」を地域に。

3 子どもたちに、学校を越える友達を。

4 その街発、全国初の子どもコミュニティ実証実験。

5 LINEの前に、安心して使えるつながりを。

6 少子化時代の、新しい「地域の絆」のかたち。

7 一人の孤立も、見過ごさない街へ。

8 子ども同士だからこそ、届く言葉がある。

9 まちの子どもたちをつなぐ、新しい社会インフラ。

10 この街から、子どもの未来をひらく実証実験を。

30秒ピッチ原稿



市長向け

〇〇市の子どもたちに、学校でも家庭でもない「第三の居場所」をつくる実証実験です。すでに運営実績のあるオンラインコミュニティを、無料・6か月間、市内の子どもたち限定で展開します。少子化やLINE利用の低年齢化に悩む多くの自治体にとって、全国のモデルケースになり得る取り組みです。ぜひ〇〇市から、この挑戦をご一緒させてください。



教育委員会向け

不登校や孤立に悩む子どもたちにも、安心して参加できる交流の場です。保護者確認・ニックネーム制・運営監視など、安全設計を徹底しています。学校の枠を越えて友達ができることで、子どもたちの心の居場所が一つ増えます。教育現場のご負担は最小限に、周知のご協力のみをお願いしたいと考えています。